

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaranews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！



小型部品の精密仕上げ加工に新戦力

精密仕上げ加工用チップブレード「JP形」登場 精密仕上げ加工で圧倒的切りくず処理性実現 精密小物部品の高品質加工に優れた性能発揮

高品質部品加工に最適 「JP形」チップブレード

株式会社タンガロイ（福島県いわき市好間工業団地 11-1、社長：木下 聡氏）は、小型部品加工用のISOインサートに精密仕上げ加工用チップブレード「JP形」をラインアップし、10月11日より全国で発売を開始した。

タンガロイは、自動盤等を用いた小型部品の旋削加工において、優れた性能を発揮する仕上げ加工用の「JS形」チップブレードを提供し、好評を得ている。

一方で、電子関連部品等のさらなる小型化、精密化が加速しており、それに伴って取りしろも減少し、仕上げ加工時の切込み量がさらに小さくなるため、より高精度に加工でき、かつ安定した切りくず処理性が求められている。

タンガロイは今回、精密仕上げ領域で優れた切りくず処理性を発揮する「JP形」チップブレードを新たに開発、市場投入した。「JP形」チップブレードは、コーナRの近傍まで突出したブレードにより、0.1mm以下の切込みにおいても切りくずの流れを確実に制御

し、工具や加工物に絡むことのない安定した切りくず処理性を実現する。

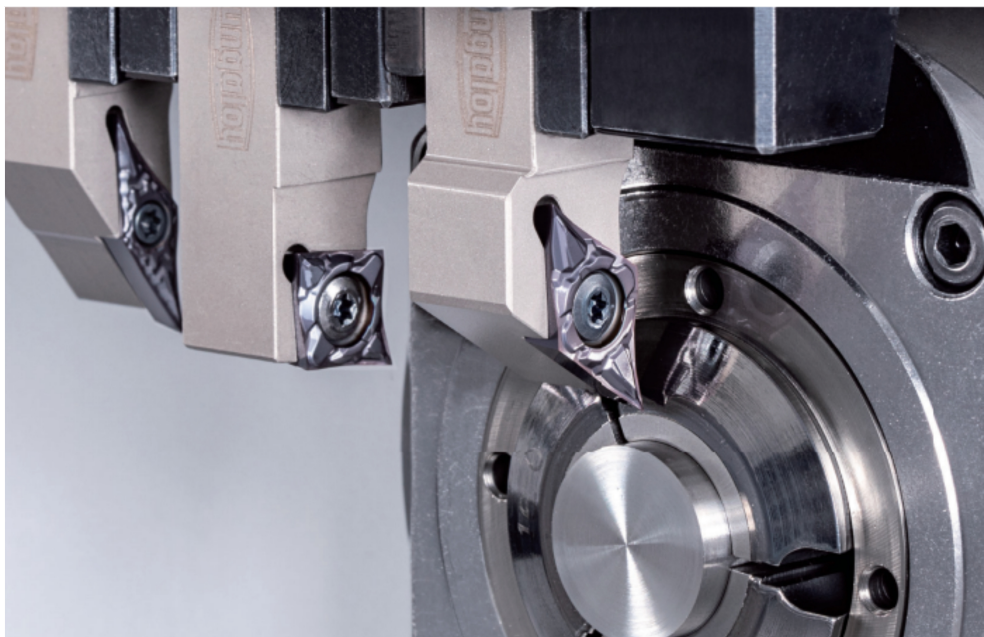
また、自動盤加工では切込み変動が大きく、1～2mm程度の切込み量の加工も同時に行う。そうした状況下でも、強いインクリネーション切れ刃を備えた「JP形」チップブレードは、多段のブレード壁面を持つ独自のブレード形状によって、安定した切りくず処理性を発揮する。

インサート材種には、シャープエッジでも剥離に強い最新のPVDコーティング材種「SH725」を設定。高い密着性と優れた刃立ち性により、鋭い切れ味と驚異的な長寿命を実現する。

従来のJS形に最新の「JP形」チップブレードをラインアップに追加したことで、小型部品加工において、精密仕上げ加工から高切込み加工まで、幅広い加工領域での安定した切りくず処理性と驚異的な長寿命を実現し、利用者の加工費低減に貢献する。

新JPブレード

新たに発売した「JP形」チップブレードは、自動盤を用いた小型部品加工領



SH725
JP chipbreaker



域において抜群の切りくず処理性を発揮し、高品質な部品加工を可能にする。

JPブレードは、精密仕上げ加工における圧倒的な切りくず処理性を実現。広い加工領域に対応したブレード設計に加え、高切込み加工によるバリ抑制と耐ビビリ性能を両立する。切りくず絡みに起因した生産性低下のトラブルを抑制し、幅広い加工領域において安定した切りくず処理性を実現する。

JPブレードは、多段壁面により高切込み条件で発生する切りくずをガイド。細長い先端突起により、精密仕上げから仕上領域での圧倒的な切りくず処理を実現する。

また、強いインクリネーション切れ刃により、切りくず排出性を向上させるとともに、切削抵抗を低減。高切込み

条件における最適なすくい面形状の可変すくい角により、バリやビビリ発生を抑制する。

小物部品加工用材種 「SH725」

新製品は、独自の最新PVDコーティングを採用。密着強度を1.5倍に向上させたほか、最適なコーティング条件で被膜硬度と刃立ち性を両立させるなど、密着強度を大幅に向上し、鋭利な刃先に硬い膜を強固に被覆したことで鋭い切れ味と長寿命を実現する。

追加アイテムは、計15アイテム。

同社は初年度7千8百万円の販売を見込んでいる。

■主な形番、標準価格

- ◇CCGT09T300FN-JP SH725
1,910円(税込 2,101円)
- ◇DCGT11T302FN-JP SH725
2,170円(税込 2,387円)
- ◇VBGT110301FN-JP SH725
2,220円(税込 2,442円)

※資料提供：タンガロイ

